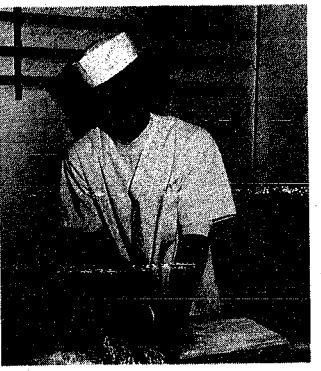


## 眼をこそ

①

今年には国際障害者年の「第二年」。市では、現在、今後十年間の長期行動計画作成の作業を進めるなど、引き続き、障害者の完全参加と平等を推進していきます。昨年の国際障害者年を契機に、障害者に対する理解は深まってきましたが、依然として、障害者にとってまわりの環境は厳しいものがあります。それぞれ障害者への精いっぱい生きています。



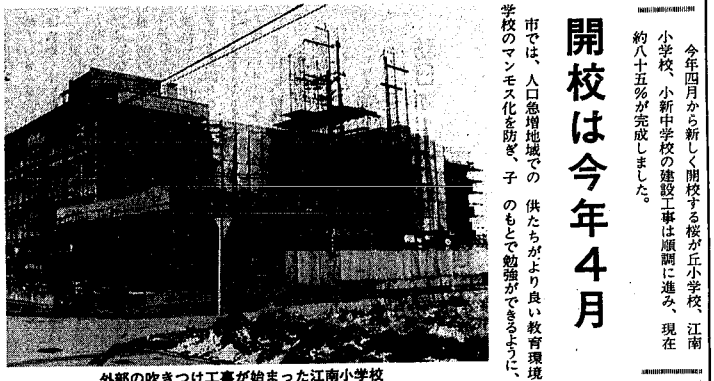
## 耳の不自由さを克服して

### 日本そば店を経営

佐藤 紘さん38歳、井天二

仕事は何をやっても厳しいが、言葉が通じないのが何よりも苦勞した。休業中の身は、霊井茶の小説「耳の不自由さ」を手に取り、耳の不自由さを克服しようとした。自分はお客さんには「耳の不自由さ」を克服しようとした。自分はお客さんには「耳の不自由さ」を克服しようとした。

## 桜が丘小、江南小、小新中 建設急ピッチ



外部の吹きつけ工事が始まった江南小学校

### 開校は今年4月

市では、人口急増地域での供たがより良い教育環境学校のマンモス化を防ぎ、子どものためと勉強ができるように、今年四月から新しく開校する桜が丘小学校、江南小学校、小新中学校の建設工事は順調に進み、現在約八十五％が完成しました。

普通教室二千九特別教室十二、管理宿室、給食室、屋内体育館。総事業費一億四千三百万円。

小針中などの過密を解消するため、桜が丘小、江南小、小新中三校の新設工事を進めてきました。工事は順調に進み、現在約八十五％が完成。今年四月の開校を目指して、急ピッチで工事が行われていく。

新設される三校の概要は次のとおりです。

- 桜が丘小学校(姥ヶ山一〇番地)
- 江南小学校(江南五五一番地)
- 小新中学校(亀員二二七番地)

普通教室二十一、特別教室十三、管理宿室、屋内体育館、総事業費一億二千九百万円。

鉄筋コンクリート四階建て

## 2月臨時市議会(2/8) 国保料の改定を上げ

二百臨時市議会が明日から十六日までの予定で開かれ、議案は、約六億九千万円余の補正歳入を内容とする一般歳入補正予算案、下水道事業会計など八特別会計の補正予算案、年間保険料を平均二九・六五％引き上げを内容とする国民健康保険条例の一部改正案など三案が審議される。

市役所関係者によると、国保料は、約六億九千万円余の補正歳入を内容とする一般歳入補正予算案、下水道事業会計など八特別会計の補正予算案、年間保険料を平均二九・六五％引き上げを内容とする国民健康保険条例の一部改正案など三案が審議される。

## 西側連絡通路 都市計画案を縦覧

新潟駅の南北駅前広場を結ぶ西側連絡通路の計画案を左記により縦覧します。

期間 二月十日まで

時間 午前八時半～午後五時半  
 場所 市駅前開発事務所 米山三 4419162、市都市計画課(市役所八階) 281000

意見書の提出 今回の計画案に意見のある方は、縦覧期間中に、新潟市長に書面にて意見書を出すことができます。

### 市勢あれこれ 新潟市の1日

乗車入	八千六百九十九
乗車出	八千六百九十九
乗車乗入	八千六百九十九
乗車乗出	八千六百九十九

### 献血車「ゆうあい号」

月	日	時間	会場
2	8	午前10時～午後3時	千代田生命会館ビル(東大通)
2	8	午前10時～午後3時	新潟県労働福祉会館(船場町)
2	8	午後1時～3時	新潟県労働福祉会館(下木戸)
2	9	午前10時～午後1時	市中央卸売市場(上所島)
2	9	午後1時～3時	新潟県労働福祉会館(船場町)
2	10	午前10時～午後3時	新潟市野自動車線(南橋口)
2	10	午後1時～3時	新潟市野自動車線(南橋口)
2	11	午前10時～午後3時	市役所前(西堀6)
2	13	午前10時～午後4時	市役所前(西堀6)

※正午から午後1時までは受け付けを休みます

### 2月のボランティアビューロー案内

問い合わせ 市ボランティアビューロー(八千代一、43-4370)へ  
 ●ボランティア相談・気軽に相談を  
 ●日時 日曜、祝日を除く毎日午前9時～午後4時  
 ●本報サロンの側に行きやすい、ボランティアの学習会や情報交換をしています  
 ●日時 毎週水曜日午後6時半～8時半  
 ●ジュニアサロン・中高生向け  
 ●日時 毎週土曜日午後1時半～3時半  
 ●手作りを楽しまい、手作り人形作り  
 ●日時 毎週火・木曜日午前10時～午後2時

「ともに生きる(身障者に正しい理解を)」をご希望の方は、ボランティアビューロー、または有明福祉会館(31-0204)でお求め下さい。

## 新漁再発見

昔から働きの新潟女性、代名詞は、松ヶ崎のあねさた。東港線の魚市場で仕入れた新鮮な魚を自転車に乗せて各家庭にふり売りをしていた、昔とちがも変わってしまった。もともと手ぬぐいをはおかぶりし、かきをかぶった独特のスタイルは、なんともいえない新潟の風情と情緒を醸し出しています。

新潟を象徴する万代橋をバックに、会心の模写が撮られました。

大沢輝男(岩附町)

(写真は五十六年度新潟市賞受賞写真コンクール入賞作品です)